

第7回放送番組審議会

議事録

平成19年10月22日

すまいるエフエム株式会社

番組審議会議事録

1 開催年月日 平成19年10月22日 月曜日 午後7時30分より

2 開催場所 志木市本町 時遊空間・ぎゃんぐ

3 委員の出席 委員の総数 7名

出席委員数 6名

出席委員の氏名 山谷 真名 委員長

野島 安広 副委員長

鈴木 洋

富重 淳

狩野 悦夫

本田みゆき

放送事業者側出席者氏名

代表取締役 柏木 恭一

制作・審議会担当 勝村 一介

4 議題

[諮問事項] なし

[審議事項] 1. 番組「行政情報」について

2. その他

[協議事項] 1. すまいる町内会について

2. その他

5 議事の概要

放送事業者側から開会の挨拶の後、議題審議に入った。

6 審議内容

委員 まず報告事項から。

局員 開局して半年になり、周りから、よく聴いていると言われるようになった。

ホームページは、1日600～700ぐらいのアクセス数がある。

10月から一部の番組でポッドキャストイングを始めたが、ダウンロード数が600程ある。

町内会（番組表）の配布先が100ヶ所を超えた。

すまいる町内会の仲間募集告知に力を入れているが、無料のホームページも作成するので、委員の皆さんにも協力いただきたい。

「すまいる町内会」には、「地域をつなげる」といった思惑がある。すまいるエフエムホームページへの訪問数を上げることもつながる。

委員 今まで、「すまいるエフエム」のホームページ検索がうまく出来なかった。

「すまいる」をカタカナで入れると出てこない。対処を考えた方がいいのでは。

委員 それでは番組について。

委員 (パーソナリティーの) 紺野さんは、しゃべりがうまい。NHK かと思ったくらい。
また、聴きやすい。
放送内容の興味のある事については、すぐ耳に入ってくる。
音楽が懐かしい選曲で良かった。
もっといろいろな人に聴いてもらえるようにした方がいい。

委員 今回は、(審議番組のCDが間に合わなかったので) 前回欠席した番組(「遊☆友☆ユー
トピア」)については、8月7日生まれの有名人などを取り上げていて、面白い内容で
あった。

委員 今回は「行政情報」ということで、出席を絶対しないといけないと思った。
まず、どのように告知内容を選んでいるのか。

局員 内容・構成を私がやっているが、主に市の広報紙やホームページから、募集の締切りや
イベントの開催日を考慮して、選んでいる。
行政側からの依頼はまだないが、問い合わせは時々ある。

委員 紺野さんはしゃべりが上手である。
内容に対しては特にないが、朝霞・志木・新座・和光の順番が固定であるのは、聞き手
にとってのチョイスを考えた場合には、ちょっと考えた方がいいのではないか。

委員 特にこれと言ってはない。どこが「良い」「悪い」はない。
内容についても、特にこれと言ってはない。

委員 開局してから続けているが、その頃からアップテンポにならずに、うまくやっている。
他は楽しいもの(番組)なのに、ギャップがあるようにも思う。
紺野さんは安定していて良い。
どうせなら、市役所の入り口や、窓口で、放送する時間になったら流れるということや、
各市、市民にも別の市の情報共有して欲しいと思う。

委員 先ほど狩野さんが言われていたが、それぞれの市の順番を変えるのもいいのではないか。
実際に聴いていて、朝霞は最初なので、時間が過ぎてラジオをつけたら、終わっちゃっ
ていたということがあった。
固定していない場合だと、いつ流れるのかが分からないので、それもどうだろうと思っ
た。
また、同じように市役所内でも流せばいいと思う。

委員 行政は、他の市には情報をオープンにしようとしないう風潮がある。
市役所の1階部分にでも、(放送を流して)市民に聴かせることが出来れば良いと思う。
市役所内で順番待ちをしている人にも、簡単に聴くことが出来ると思う。
この番組だけでなく、他の番組でも地域の情報はどんどん流して行って欲しい。

委員 役所で働いている身からすると、お昼であれば流してもらえと思う。

委員 これからは、行政との連携をもっと取って行って欲しい。
災害時は当たり前だが、それだけと言うのもどうか。
こういうことは、市役所のどこの課に持っていけば良いのか。

局員 市には、提案を出しているが、反応がない。

委員 ラジオを聴いたら、何か(証明等)を出すなどをした方が効果が分かるのではないかな。

委員 「市の広報は、配っている全世帯の何パーセントが読んでいるか」と言うことを考えると、ラジオは、つけていれば勝手に流れてくるので、自然と情報が入ってくるという利点がある。
(市の)企画財政の人と話してみると、電波が弱いからとか言われて、自分たちの身を守っている節がある。

局員 自衛隊は、先日も放送に出てもらって告知をしてもらったが、実際の災害現場でコミュニティーFMの重要性をわかってもらえている分だけ、非常に協力的である。

委員 (開局して)半年経つので、そろそろアクションが欲しい。

委員 役所は、他の自治体の様子を見ているところがある。
他でやっているのを言われると弱い。

委員 (市役所は)先頭切ってやるということが難しいようだ。

委員 よく黒澤明の「生きる」を参考にすることがある。

委員 いつも行政には「生きる」気力が薄く感じることもある。
(コミュニティー)FMを立ち上げたいという話は、行政側で以前も出ていた。

委員 一度始めてしまえば、広報紙はなくならないし、街の掲示板もなくならない。

委員 企業のPRが入ってくると言うことが問題なのだろうか。

委員 地元の企業が入る分には問題ないと思う。

局員 話を聴くと、(市役所の人でも放送を) やりたい人は多い。
もっと(ラジオを) 利用して欲しいが、変に遠慮している節がある。

委員 (市の担当に) もっと出してもらった方が良い。
やはり市役所の1階にでも(放送を) 流させてもらうのがいいと思う。市に密着したFMとしてやっているの、1日中流しておいてもいいのではないか。
埼玉県警は、交通の告知をやっているのを聞いている。

委員 市長にしゃべってもらうのはどうだろうか。

委員 宮崎県ではないが、長はもっと外に出て行った方が良い。

局員 他局では議会の放送を生で流していることによって、議会自体の効率が良くなってきたと聴いている。

委員 市民としても、議会の傍聴をしたことがなく、他の市民もそういう人が多いと思うので良いのかもしれない。

その他 今後の審議会について、日程を確認した。
次回開催予定は、11月19日午後7時30分より。

社名	すまいるエフエム株式会社
----	--------------